



復刊第167号
題字 吉岡彌生

巻頭言

副会長 橋川ふさ子

第46回日本女医学会定時総会が5月19日に佐賀市で開催されました。遠方にもかかわらず出席者も多く盛大に行われましたことは、佐賀支部の先生方の大変な努力とご苦勞のためものと感謝しております。会長が急病のため総会にご欠席という不測の事態がおこりましたが、ご出席の先生方の協力を得て無事に終了しましたことを心からお礼申しあげます。

来年の5月18日には日本女医学会創立百周年記念式典と祝賀会が催されます。先輩方が築かれた歴史ある女医学会にふさわしい会になりますように準備に全力を挙げております。

さてこの会誌が発行されます頃は選挙戦がたけなわと思えます。今度こそ医師会員の政治に対する関心度が試される時であり、医師会の存亡をかけての大事な選挙であります。医師会が推選した候補者をぜひトツ

プ当選を果たす意気込みで支援していただきたいと思っております。

今度で医師はどちらかといえば、政治には無関心でありましたが最近ではこれでは駄目だと危機を感じてきました。医療業も政治とともにあり、密接な関係を保つためにこの選挙には総力をあげて応援しましょう。

このたび日本医師会会長は医療構造改革構想をまとめ、社会状況に対応した改革案を公表しました。これは国民が安心できる医療制度をつくるためにわかりやすく解説されたものであります。私たち開業医には関心

が大きい社会保障制度改革に対しては国民の視点に立った方向を示したのもと思っております。また高齢者医療制度の確立も推進せねばと願っています。たしかにこのまま高齢化が進み、何ら有効な手を打つことが出来なければ社会に与える影響はきわ

めて深刻になることと思います。女医学会からもこの問題について積極的提案をしたいと考えています。そして次世代へ、正しい医療制度を引き渡せるように英知を結集して取り組まなければと存じます。

今年の4月19日からオーストラリアのシドニーにおいて国際女医学会が開催されました。日本からも多数参加され、2004年の国際会議を日本への誘致に向けて運動し、プロモーションビデオを上映しながら平敷先生の流調なスピーチで盛り上がり、満場一致でイェス！トーキョーと大声援を受けて日本開催が可決されました。感激ひとしおでございました。2004年7月28日から8月1日まで開催されます。日本女医学会の面目にかけてもスマートで立派な会を遂行したいと思っております。

1976年に東京で国際女医学会が開催された時は会員が約五〇〇〇名でしたが、現在は二〇六〇名と減少しましたが、現在は遺憾に存じます。会員の増強は最大の難題でございます。年ごとに女性医師が増加しているにもかかわらず会員は減少してきています。各支部長先生は支部の先生方のご意見を取り上げ良い案をご提言していただきたいと存じます。

今後二、三年の間に大きなイベントが次々と控えております。会を成功させるには全員が力を合わせて、周到な計画準備を進めたいと思っておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

もくじ

巻頭言	橋川ふさ子	(1)
第46回日本女医学会定時総会開く		(2)
定時総会議事録		(2)
定時総会ご挨拶	橋本 葉子	(2)
吉岡弥生賞を受賞して	大原 一枝	(5)
吉岡弥生賞を拝受して	大澤真木子	(6)
荻野吟子賞を受賞して	中沢 由美	(6)
学術研究助成を授与されて	小野 昌美	(7)
学術研究助成を授与されて	永野千代子	(7)
学術研究助成を授与されて	藤井 美穂	(8)
第46回総会を顧みて	千住 冬子	(9)
会員のエネルギーを実感	緒方 文江	(10)
大きな喜びと自信を	織田 洋子	(11)
〈総会講演〉	杉浦 甫	(11)
〈前夜祭講演〉	毛利 敏彦	(12)
佐賀へようこそ	太田記代子	(13)
懇親会の司会を終えて	夏秋まさ子	(13)
吉野ヶ里―柳川コースに参加	秋葉 則子	(15)
吉野ヶ里と柳川に同伴して	太田記代子	(15)
有田日帰り、ハウステンボスコース	峯田 洋子	(16)
唐津・呼子ツアー	諸井ミサヲ	(16)
和気あいあいのゴルフコンペ	横須賀麗子	(16)
日本女医学会総会に出席して	仁科 周子	(17)
第25回国際女医学会報告	平敷 淳子	(17)
オーストラリア旅行記	金田八重子	(19)
「国際婦人年連絡会」について	橋本 葉子	(19)
〈私の大学〉 順天堂大学医学部	初見 智恵	(20)
・吉岡弥生賞推せんについて		(6)
・荻野吟子賞推せんについて		(7)
・第23回学術研究助成のご案内		(8)
・地域医療奉仕活動に対する助成のご案内		(13)
・新医学用語辞典		(17)
・百周年記念プレコンサート/女子医学生のための夏期セミナー		(18)
・第19回市川房枝基金応募要綱		(19)
・公開講演会開催依頼について		(19)
・理事会議事録		(20)
・評議員会議事録		(21)
・会員動静		(22)
・編集後記		(22)

2001年5月19日、第46回日本女医学会が佐賀市で開かれ、その席上、石原幸子副会長から荣誉ある吉岡弥生賞を授与された。昨年12月川田喜代子理事その他のおすすめに、より必要書類を提出したのち数ヶ月間は、過去数年間本会の理事会の一員として、本賞候補者の審査に係って来た者として、かつてのきびしい審査会の空気を思い起こし、また私が現役の研究者でなく過去の研究者に過ぎないことなど、今まで自分が推薦した多くの優秀な受賞者のお顔を思い浮べて受賞決定までは何となく落ちつかない日を過ごした。



大阪第七支部 大原 一枝

▼吉岡弥生賞を受賞して

各賞と研究助成

啓蒙活動を促進することに重点をおいて活動を拡大していきたいと考えております。

日本女医学会としても地道な活動を継続して会の目的を達成したいと考えて

えておりますので、本日の総会の議事も含めて、よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。

これでご挨拶とさせていただきます。

和11年4月、私の大阪女子高等医専卒業間もないある日、大阪で新卒歓迎の日本女医学会が開かれ、それに吉岡先生がわざわざ来阪された。当時六十歳の半ば頃とお見受けしたが、お元気で温顔にニコニコと笑みを絶やさず、しっかりと声で新卒生への祝辞と女医会への加入をすすめられたように記憶する。

一生に一回のことであるがこのたった一回の機会が私を吉岡先生に金縛りにした。

その後女医としてカムシヤラの何十年かが過ぎ、この間敬愛する吉岡先生には戦中、戦後のご苦労、ご発病、ご療養の日々がつづき、これまで私どもの師表とも申すべき三神美和先生はじめ東京女子医大各位のご看護の甲斐なくご逝去になった。が、

私の心中にはたつた一度拝見しただけの先生のお姿が焼きついている。今回佐藤やい、龍智恵子、三神美和、山崎倫子、佐藤千代子、橋本葉子の六代の会長期を経験した私は、尊敬する大先輩のお名を冠したこの賞を、医師としての悔なき一生に対する吉岡先生からの直接のごほうびと思ひ、ありがたうお受けした。

最後に私の研究内容について触れる。いずれも古いことで恐縮ながら、まず化粧品による皮膚障害をバッチテストで最初に証明した(S13年)。戦後顔面黒皮症患者が化粧品メーカーを相手に訴訟を起こした際、弁護士団がこの私の論文を有力な書証として提出して三十四年ぶりに脚光を浴びた。

その他、医真菌学領域では肉芽腫型カンジダ症の本邦第二例を報告、また従来非病原性とされてきたムーコル科真菌による皮膚及び爪の重症ムーコル症を免疫血清学的に診断証明したこと等が挙げられ、この研究に対しては菌学を担当した千葉圭子と共にS37年日本皮膚科学会総会で皆見賞を受賞した。

今回はあまりにも高齢の受賞であったので佐賀への旅行が多少負担であったが旬日で疲れもとれ、福岡、佐賀、長崎地方の後輩と旧交を温め、またホテルに隣接した県立美術館の内外(彫刻の森)で、好きな映像多数(郷土作家古賀忠雄氏のもの)に出会うことができたなど思わぬ収穫もあつた。

す。十代にとってその身体的・精神的・社会的ダメージの大きさは計り知れないものがありますが、また一方でクラミジアなどの性感染症も増加の傾向にあり、クラミジア腹膜炎・子宮外妊娠などで病院に救急搬送されてくる少女も珍しくないと、現実があります。

これは、性交開始年齢が年々低くなっていくにもかかわらず、避妊や性感染症など、健康に関する教育が立ち後れているため、十代が正しい知識を持たずに無防備な性行動に走っていることを示しております。巷には避妊やその他のことに関する情報があふれているように見えますが、現実には、性的問題、避妊、性感染症などについて正しい知識はほとんど得られていないものと考えられます。

日本女医学会は、このような青少年の性と心の健康に関する支援事業に取り組みため、2000年10月に初めて厚生労働省関連の社会福祉・医療事業団の子育て支援事業の一般分へ、「女性医師による十代の性と健康に関する支援事業」と題して助成金を申請致しました。2001年度から2003年度までの三年間の予定でおります。2001年度は希望額の約半額の四〇五万五千円の助成金が内定いたしました。只今その交付申請書などを作成しているところでございます。日本に適した、特にローティーン用の教材を作り、それを基本にして、青少年の身体的・精神的健康の視点から、科学的な正し

い情報を提供し、地域の行政や教育との有機的なネットワーク作りを企画いたしました。これには地域の中心核として、また母として人々の健康を支えている多くの女性医師にご協力願いたいと考えており、リーダー養成研修会のようなものを10月28日(日)に行いたいと考えております。

これは日本女医学会支部の活性化にもつながり、ひいては会員増強にもなると考えております。「数は力なり」と申します。百年の歴史を誇る日本女医学会のさらなる発展のために、皆様の力を結集していただくことをお願い申し上げます。

④環境整備小委員会の活動…先に申しあげました「女性医師による十代の性と健康に関する支援事業」の中心となっておりますのは環境整備小委員会のメンバーですが、この小委員会は昨年度二つの調査を行いました。

(1)は、キャリア形成に重要である学会活動に関連して、専門医・認定医取得率、取得制度における妊娠・出産、介護休業期間の取り扱い、理事・評議員の選任率、学会託児所設置などについて調査を行い、2月末に各学会に要望書を送付いたしました。これに関連しては、朝日新聞が採りあげてくださり、3月19日付の朝刊一面に記事が掲載されました。これは皆様もご存知のことかと存じます。メディアで採りあげていただけますとその宣伝効果は抜群です。

で、今後も大いに協力をお願いしたいと考えております。この調査結果は今回のシドニー会議でも報告いたしました。どこの国でも抱えている問題は共通点があることが浮き彫りになっております。

(2)は女性の医学部職位の現状調査を致しました。依然として男性優位社会を築いております医学部の中で、国公立医科大学・医学部の教授・助教授・講師の女性の選任率は予想通り非常に低く、基礎系教授は5.1%、臨床系教授は2.8%、基礎系助教授は13.1%、臨床系助教授は4.5%、基礎系講師は19.3%、臨床系講師は7.1%というデータが得られました。基礎系に比べ、臨床系の割合が低い傾向にあり、国立より私立の方が選任率は高い傾向にありました。この調査結果もいずれば学会誌に発表したいと考えております。

(3)4月29日に行いました環境整備小委員会では、学生に女性医師の未来像を知ってもらうために、夏休み前に討論会をしてはいかかかという案が出され、8月19日(日)が候補に挙がっております。まだ、理事会の承認を得ておりませんが、確定というわけには参りませんが、今のうちから学生とのコンタクトをとることは会員増強の手段としても良いことと考えております。

環境整備小委員会と致しましては、一方で現状を正確に把握し、その対策を考えること、他方では地域の

プロスタグランジンDDS製剤

Palux inj.

プロスタグランジンE1製剤 薬価基準収載

バルタス®注

創薬・指定医薬品・要指示医薬品^(注)(アルプロスタジール注射液)

(注) 注意—医師等の処方せん・指示により使用すること

【警告】
動脈管依存性先天性心疾患(新生児)に投与する場合には、本剤投与により無呼吸発作が出現することがあるので、呼吸管理設備の整っている施設で投与すること。

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】
1. 重篤な心不全の患者
2. 出血(頭蓋内出血、消化管出血、咯血等)している患者
3. 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
4. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

※効能・効果、用法・用量を含む使用上の注意等詳細については添付文書をご参照ください

大正製薬株式会社
〒170-8633 東京都豊島区高田3-24-1 電話(03)3985-1111
http://www.taisho.co.jp

1999-11

NOVARTIS

選択的AT₁受容体ブロッカー

THE ARB DIOVAN

ディオバン錠 80mg 40mg

薬価基準収載

指定医薬品 要指示医薬品 注意—医師等の処方せん・指示により使用すること

DIOVAN バルサルタン錠

●禁忌・効能・効果、用法・用量、使用上の注意については、製品添付文書をご覧ください。

新発売 薬価基準収載

製造:日本チバガイギー株式会社

販売 (資料請求先) **バルタス ファーマ株式会社** 東京都港区西麻布4-17-30 〒106-8618

2000年11月作成

いずれにせよ今回の受賞について
橋本会長はじめ関係各位に心からの
謝意を捧げる。

▼吉岡弥生賞を拝受して



東女医学内支部 大澤 真木子

このたびは、思いもかけず栄誉ある吉岡弥生賞を賜わり、まことにありがたく、身に余る光栄と、ただただ感激致しております。すばらしいご業績をお持ちの先輩方が多数おられますなか、私のような浅学非才未熟者に、吉岡彌生先生のお名前のついた賞を頂くことができましたこと、夢を見ていたのではないかとさえ思えてまいります。本当に嬉しく、また同時に賞を頂きましたことへの責任の重さを痛感致しております。

※吉岡弥生賞、荻野吟子賞授賞者と授賞理由※

吉岡弥生賞

*医学に貢献した部門

大原 一枝

皮膚科学を専攻し、1936年の化粧品による皮膚障害のバッチテストによる報告は皮膚障害のバッチテストの嚆矢であった。カンジダ性肉芽腫も本邦初症例を報告し、また日和見感染という訳語を一般に広めた功績も大きい。国際女医会五十年会員としても表彰され、女性医師の社会的地位の向上にも貢献した。

吉岡弥生賞

*医学に貢献した部門

大澤 真木子

小児神経疾患の基礎的・臨床的研鑽を積み、特に福山型筋ジストロフィーが常染色体劣勢遺伝による事を明らかにし、同疾患が常染色体9番長腕31にあるワクチン遺伝子の異常によるという発見の基盤を作った。一方詳細な臨床的観察に基づき患者の突然死の防止にも寄与した。

荻野吟子賞

*医学に貢献した部門

中沢 由美

小児科学を専攻し、特に小児心身症の園芸療法について研究・実践して、不登校児、摂食障害児対策に大きな成果を挙げている。神経発達外来や学童思春期外来での診療の傍ら種々な教育講座などの講演を通して地道な活動を続けている。

▼荻野吟子賞を受賞して



京都支部 中沢 由美

このたびは身にあまる賞をいただき、ありがとうございます。日本

に行ってください」と他の病院でいわれ、途方にくれて受診してこられた方もございました。治療法の確立されていない神経筋疾患の診療に際し、患者さんやご家族に何か役に立つことをしたいとの気持ちで、臨床的観察を中心に地味な分野での仕事を進めて参りました。そんな仕事を今回お認めいただき吉岡弥生賞を賜りましたこと本当にありがたく、大変大きな大きな勇気を与えていただき

ことができました。これらもひとえに、ご推薦いただきました理事の先生方、またご了承いただきました皆様の御陰と心より厚く御礼申し上げます。吉岡弥生賞を賜りましたことに恥じないよう、心を引き締めて、さらに努力して参る所存でございます。今後ともどうぞよろしくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

吉岡弥生賞推せんについて

平成十三年吉岡弥生賞授賞の適格者を、本会理事または支部長宛にご推せんくださるようお願いいたします。締め切り期日は、本年十二月二十五日までに願います。なお次の書類を添えて、ご推せんをお願いいたします。

- 一、自筆履歴書
- 二、業績
- (イ) 医学に貢献した現会員。
- (ロ) 社会に貢献した現会員。
- 三、推せん理由

荻野吟子賞推せんについて

平成十三年荻野吟子賞 授賞の適格者を、本会理事または支部長宛にご推せんくださるようお願いいたします。締め切り期日は、本年十二月二十五日、候補者の経歴、業績と推せん理由を記載し、推せん者の氏名、捺印をもつて提出してください。

最後に、本研究助成をご推薦くださいました、教室の「気」の根源である、内科二主任教授の高野加寿恵先生をはじめ女医学会の先生方に心から感謝申し上げます。

▼学術研究助成を授与されて



宮城支部 永野 千代子

今回平成12年度日本女医学会学術研究助成を頂き、大変嬉しく光栄に思っております。心より感謝申し上げます。

慢性腎炎のうち、近年IGA腎症は早期発見により、かなり確実に治療ができるようになってきました。腎組織像により治療の強さが選択されますが、ステロイド剤、抗凝固薬と扁桃腺摘出術を併用することにより、腎炎の進行阻止と完全治癒は充分可能になりつつあります。しかしその一方において、今日においても、治療が大変に難しい腎炎があるのも事実です。膜性増殖性糸球体腎炎、膠原病に伴う増殖性腎炎、糖尿病腎症などがその例です。残念ながら、こうした腎疾患の患者さんの治療はきわめて難しく、結局、かなりの割合で慢性腎不全に至ってしまうこと

然な自分を取り戻し、人との関係をつくってゆく、そんな子どもたちをみることを大切にしています。

人の成長も植物にたとえやすく、今の育児で大切な「少しだけ待つ」という事も、花を育てるとよく理解されます。子どもが育つ時、自然にふれていろんな驚きを経験し、心を育て、人との関係を豊かに育つてほしいと思います。

▼学術研究助成を授与されて



東女医学内支部 小野 昌美

このたびは、「新規成長ホルモン(GH)放出促進ペプチド、グレリン」とその受容体の遺伝子発現制御」というテーマで、平成12年度日本女医学会研究助成を賜わり、まことにありがたくございます。

下垂体からのGH分泌は、視床下部に存在するGH分泌促進ホルモン(GRH)とGH分泌抑制ホルモンであるソマトスタチン(SS)の二因子により相反する二重支配を受けると考えられてきました。ところが、1996年に内在性のリガンドが不明で、GH分泌に促進的に関与する受容体(GH分泌惹起因子(GH secretagogue, GHS)) 受容体)が下垂体と視床下部から発見され注目を集め、さらに1999年12月にそのリガンドとして二八個のアミノ酸

から成るグレリンと命名されたペプチドがラットの胃から単離、同定され、GHの分泌制御機構の研究は、2000年から新しい局面に入りました。合成されたグレリンは強力なGH分泌活性を有するだけでなく、脂肪の蓄積、摂食刺激、胃酸分泌刺激などの作用も認められます。

現在、グレリンのGH分泌における生理学的意義は不明です。本研究では、GHの生理的なフィードバック制御機構によりグレリンとその受容体であるGHS受容体がどのように発現制御を受けるのかを基礎実験で明らかにしたいと考えております。このフィードバック制御を証明できれば、GHの分泌は既知のGRH、SSに加えてグレリンの三因子の支配下にあるという新しい概念が提唱

第46回日本女医学会総会を担当県としてお引受けしたのは同誌160号の佐賀県支部だよりにご案内したのが最初であります。

さて、佐賀県とはどんなところかしらと頭を傾けられるかも知れませぬ。会員は三十三名です。早速に行委員会を開き、どうしたら今回の総会が有意義に運びましたかというところが楽しんでいたかとおおよそ二年越しに打合せ会を重ねました。あるときは真心と真剣さが重なり叫ぶような大声をあげたり大賑いになりました。互いに助けあい励ましあいをモットーとし東奔西走される姿に「感謝して下さり」と委員長が自然に声をかけるドラマもありました。資

第46回定時総会を顧みて

佐賀支部支部長 千住冬子

金調達は最大の難題でした。趣意書を携え、かねて無沙汰している関係方面に低頭しお願いに参りました。おかげで、アトラクションには珍しいインド古典舞踊、勝れた面浮立、ゴーシュ等を招き、会員の歓びは盛大でした。特別講演では、佐賀医科大学学長の「明日の日本を担う人は誰？」と問われ、一同感激しました。(別掲)

また、今回試みに要約筆記者を依頼し、OHPを映しながらの活躍は好評でした。老化する会員も増加するだろうと会の終了後も、他県の先生方から問い合わせがありました。私も難聴のため大助かりました。この総会を盛会に終りました。

20日はツアーの日、晴天に恵まれたことは何よりの幸運でした。

一班 唐津・呼子組 鏡山から虹の松原の絶景、秀吉ゆかりの名護屋城博物館見学で大喜び。

二班 吉野ヶ里歴史公園で弥生時代の環壕集落・主祭殿見学も時間不足で、柳川の川下りで汗を流す。

三班 有田・日帰り組とハウスステーションへと分かれ、いずれも時間不足で、ぜひお見せしたい所も叶わず残念でした。

四班 ゴルフ組は、地元の歓迎もあり、青空の下、良い試合となり、その上「ぼた餅」のお土産に大喜びで解散の様様でした。

存じがけなくあちらこちらから先生方からお礼やお喜びのお便りがあ

遺伝子組換え型インターフェロンα-2b製剤

INTRONA

遺伝子組換え型インターフェロンα-2b製剤
劇薬 指定医薬品 要指示医薬品注)

イントロナA

300・600・1,000 注射用

注射用乾燥インターフェロンα-2b(組換え型) 薬価基準収載

注) 注意—医師等の処方せん・指示により使用すること。

■ 効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。

輸入・発売元
シェリング・プラウ株式会社
〒541-0046 大阪市中央区平野町2-3-7
(資料請求先) シェリング・プラウ株式会社 医薬情報室

1999年3月作成

が示されていますが、その病理過程は不明で、治療法も確立されておられません。

私はかねてからこうした進行する腎疾患の病態を解明し、新しい治療法への道を拓くことを目的として、腎炎の進展過程を実験的に研究してまいりました。研究は主に腎炎における腎糸球体メサンギウム細胞の病変の変化をきわめて良く反映する実験系である初代培養ラットメサンギウム細胞培養系を用いて行っており、その過程で、リゾフォスファチン酸(LPA)という血液凝固促進作用と炎症惹起作用の両方を有するリン脂質が、血小板由来増殖因子(PDGF)と相乗的に働くこと著しいメサンギウム細胞増殖を誘導することを見出し、この両者の相互作用がヒトの増殖性腎炎における病変の進展の要因である可能性を提唱してまいりました。

最近では、メサンギウム細胞増殖は、アポトーシスという細胞に内在する自滅的メサンギウム細胞死のプログラムが働くことにより終焉する可能性がある一方で、この過程にLPAが作用すると細胞死が抑制されて過剰かつ制御不能のメサンギウム細胞増殖が招かれてしまうこともわかってまいりました。

また、予測した通り、重症慢性腎炎患者の腎糸球体からLPAレセプター(LPA₁サブタイプ)のクロロニングにも成功しヒト腎炎におけるLPA₁関与の証拠も得てまいりました。

▼学術研究助成を授与された



北海道支部 藤井美穂

した。LPAは血小板や細胞膜に豊富に存在する物質であり、腎障害の進行が元々腎組織に内在する因子によりもたらされる可能性があることは大変驚くべき事のように思われます。今回の助成金は、この一連の研究をさらに推進するために申請して頂いたものでございます。現在、私は日本でも有数の腎生検症例を有し年間三〇〇例以上の腎生検を実施している仙台社会保険病院腎センターとの共同研究を進め、腎炎の進行過程を、組織像とLPAレセプターの発

平成12年度日本女医学会学術研究助成を賜わり、ありがとうございます。今回の受賞テーマである「Retinoidsの子宮内膜症における異所性内膜細胞に対するchemoprevention効果について」は、私の十年來の研究テーマである子宮内膜症の進展機序に関する研究結果を治療にフィードバックしうる可能性を研究計画したものです。子宮内膜症は、月経痛をはじめとする婦人科領域の種々の疼痛の原因疾患であり、さらに不妊との合併率が高く、少子化・出産年齢の高齢化という社会現象、環境ホルモンなど地球環境の変化を背景に疾患自体

現という二方向から解析する作業を進めており、頂きました研究助成金はこのための研究費として使わせていただくつもりでおります。どうぞ今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本会への入会と助成金申請をお勧めいただきましした東北大学医学部教授・飯沼一宇先生、大井龍司先生と、宮城県女医学会長の小田泰子先生に心から感謝を申し上げます。

も増加しており、生殖年齢にある女性にとつて重大な疾患と考えられます。子宮内膜症の発生メカニズムには数種の起源説がありますが、本来子宮の内腔のみが存在する子宮内膜細胞が月経時に剝離し、卵管を通して月経血の逆流とともに腹腔内に播種後、腹膜などに接着し浸潤していく逆流説が主流のひとつと考えられています。また、子宮筋層内に子宮内膜細胞が浸潤し、間質細胞の増殖血管新生を起し、結果的に子宮腫大を起す子宮筋腫も子宮内膜症の類縁疾患と考えられており、臨床的にはやはり月経困難症、不正出血、

第23回学術研究助成のご案内

会員の学術研究に対し助成事業を行なっております。希望者がありましたら、応募要項にしたがって、事務局あて申請くださるようお願いいたします。

- 一、助成の趣旨
医学分野の発展向上を図り、後進の研究助成を目的とする。
- 二、助成金額
一件三十万～五十万円(三件)
- 三、申込手続
(1)応募資格
入会継続三年以上経過した日本女医学会会員で個人、またはグループ(ただし、グループ研究においては会員が研究推進の中心的役割をになうものであること)
- (2)助成期間
一年を原則とする。同一人が重ねて申請する場合は、三年以上の間隔を置く。
- (3)応募方法
本会所定の用紙に、黒インキまたはワープロで記入。一通を提出(用紙は事務局へ請求のこと)
- (4)申込期間
平成十三年十二月二十五日(火)必着
- (5)選考および発表方法
選考委員会において選考の上、平成十四年三月開催の日本女医学会理事會において決定し、申請者宛通知する。
- (6)助成金の贈呈
平成十四年五月開催の日本女医学会総会の席上。
- (7)受賞者の本会に対する義務
平成十五年三月末日までに研究経過報告(B5原稿用紙三枚)と助成金使途についての簡単な収支報告を提出すること。
- (8)送り先
日本女医学会本部 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二一八七
電話 〇三三四九八〇五七二

その根元に総合して事務局会計の木下先生、その手腕の見事に支えられました。

実行委員としては、県庁・市役所・医師会・大学・放送報道関係にこの大会の骨子や趣意書を配布し何度も足を運んで顔を見せて多くの方々に日本女医学会の存在を知っていただくよう努めました。

しかし、一つの難題にぶち当たりました。急に特別講演依頼の先生が講師として都合が不可という知らせ、大会当日まで二カ月前の事、さて一年前から広く公示しているし、急遽の変更、新たな講師の依頼、女医学会の先生方の意とする演題が見つかるか、多忙な先生方の日程はもう決定しているだろうと、さまざまに思い巡らせておりました。幸いにも「5月18日のその前日まで東京で会議だけど、当日の朝帰ってきて講演してあげましょう」と佐賀医大の杉浦学長が引き受けてくださいました。学長とは時々テニスを楽しんでいます、人と人とのつながり、縁しを感じずにはおれません。

佐賀の特色を出した大会にしようとして力をいれ、あんなに佐賀大会を楽しみにされていた橋本会長は急なご病気で、さぞや先生も気をお使いになったことと思いますが石原先生・加藤・橋川先生が立派にその役割を果たされました。

いざハブニングの時、いかに適切に対応が出来るかで、まず心にゆとりを持つことを学びました。そのの

ち何をするべきか、目的を定めて行動に移すこと。行事にはハブニングは付きもので適切な対応と処理を考へさせられました。

橋本会長教示の女医学会のスローガンも新聞で取り上げ、私たち女医の社会へ、医療へのかかわり方・立場を

九州で二回目、佐賀ではじめての日本女医学会総会を開催させていただき、まことにうれしく思っております。

佐賀は城址にある楠の薫風がさわやかで、雨も上がりひとときわ新緑がはえ、全国からお集まりいただきました日本女医学会の皆さまを歓迎するかのようでした。

平成13年5月18日～5月19日にかけて、①前夜祭、前夜祭講演会 ②評議員会 ③総会 ④特別講演会 ⑤懇親会を無事終了いたしました。

特別講演には、佐賀医科大学学長杉浦先生をおむかえして「明日の日本を担う人は誰か？」のご演題にてお話ししていただき、少子高齢化の波は現在の日本にとって、さし迫った問題であり、一つの原因として女性の高学歴化があげられるとありました。

を一段深く感じた次第です。

この大会をひとつの励みに、心に深く強くきざみ、さらなる飛躍を希うものであります。

佐賀の大会にご出席賜りました先生方に深く感謝申し上げます。本場に有難うございました。

前夜祭のご講演には、広島市立大学教授毛利敏彦先生の「文明を進むるはその要、女子の教を聞くにありー女子教育論の先駆者、江藤新平」をご演題にお話ししていただきました。

皆様ご存じのように、江藤新平は近代日本において司法権を確立した初代司法卿として有名ですが、今回のご講演にて女子の教育が国の要であることを論じ、男女共学を進め、

子育てと仕事の両立のため、自ら体験したことを、社会の環境作りにおいて積極的に語り、参加していくことが大切ではないかと痛感させられました。

前夜祭のご講演には、広島市立大学教授毛利敏彦先生の「文明を進むるはその要、女子の教を聞くにありー女子教育論の先駆者、江藤新平」をご演題にお話ししていただきました。

皆様ご存じのように、江藤新平は近代日本において司法権を確立した初代司法卿として有名ですが、今回のご講演にて女子の教育が国の要であることを論じ、男女共学を進め、

より活動的に行動できるよう洋装を推進した最初の人であり、女子教育に多大な影響を与えた知られざる一面をご紹介いただきました。

今回の総会は佐賀支部会員三十三名全員が一致協力することが至上命題でしたが、予定通り総会が進行し、盛会のうちに会が終了いたしましたことは私たちの大きな喜びと自信につながりました。あらためて皆様の暖かいご支援ご協力に心から感謝申し上げます。

九州にお越しの際はぜひ佐賀にお立ち寄りいただければ幸甚に存じます。

ありがとうございました。

そこで少子化に対する対策・子育てへの支援として、①出産・育児休暇の確保 ②休暇中の代替要員の確保 ③休暇後の現職復帰の保証 ④保育所等の充実 ⑤フレックス・タイム制の導入 ⑥育児への夫の協力などが必要となつてきます。扶養者控除、扶養手当の大幅な増額も必要でしょう。さらに医療の立場からは

①安全・快適な出産のための無痛分娩の導入や分娩費用・分娩手当での増額 ②周産期医療センターの充実 ③小児科医療の充実 ④不妊婦人への不妊治療などが可能な支援です。

私は元来産婦人科医であり、すなわち不妊治療に生殖補助医療、すなわち不妊治療についてお話しいたします。不妊治療には人工授精、体外受精、胚移植、

明日の日本を担うのは誰か。若い世代の力です。しかし今の日本の社会は少子高齢化です。若い世代をどうやって増やしていくか。いろいろな対策が必要です。

日本の出生数は第二次ベビーブームを境にどんどん減少しています。出産数減少の原因には女性の晩婚化・未婚化、女性の社会進出、子育てコストの増大、また男性の未婚率の

『明日の日本を担う人は誰か?』

佐賀医科大学学長 杉浦 甫

大きな喜びと自信を
第46回定時総会を担当して

佐賀支部 織田 洋子

職業婦人の先がけ的な女性医師が、

会員のエネルギーを実感
第46回定時総会をかえりみて

佐賀支部 緒方文江



評議員会における加藤副会長のあいさつ



総会における石原副会長のあいさつ

四十四回の総会で、「来々々は佐賀で」という要請を受け引き受けることにいたしました。

引き受けたからには、支部会員一同自分たちの出来る限り真摯な気持ちでこの総会を成功させようとして取り

組みました。

北海道から帰って7月すぐに会員を召集し、行事進行の手順を検討いたしました。佐賀県女医の草分け的存在の千住先生(九十歳)を中心に、それぞれの分担を明確に決め、何し

ろ女医学会の会員であっても、なかなか出席出来なかった会員ですが、橋本会長の暖かい励ましのお便りや、三年前の当番であった福岡県の加藤副会長のご示唆を受け、また東京事務局のお力添えを頂き、その準備にかりました。今さらの如く各方面からのご支援に感謝申し上げる次第です。

佐賀県女医会員三十三名、本日に若い先生方が自分の持場をテキパキ力強くアプローチし、広報・前夜祭・懇親会・オブシヨナルツアーなど各係が連携よくまとまり、さらにはアトラクション・料理等々気を配り、

ペン型インスリン注入器

ノボペン® 300

ノボペン300: 医療用具輸入販売業許可番号07BY6001

ヒトインスリン(遺伝子組換え)カートリッジ製剤(300単位)

ペンフィル® 300

F注300 N注300 10R注300 20R注300 30R注300 40R注300 50R注300

お願い
1. 低血糖に十分ご注意ください。
2. 患者さんおよび家族の方に低血糖に対する注意をよくご説明ください。

※効能・効果、用法・用量、使用上の注意等詳細につきましては、製品添付文書をご覧ください。使用の注意の改訂にご留意ください。

輸入元(資料請求先) ノボ・ノルディスク ファーマ株式会社
〒103-8575 東京都中央区日本橋大伝馬町5-7
ホームページ http://www.novonordisk.co.jp

供給元 ノボ・ノルディスクA/S デンマーク

novonordisk

顕微授精などがあります。体外受精・胚移植は1978年をはじめの試験管ベビー・ルイズちゃんが生れて以来一五万人以上の分娩が報告されています。卵巣から取り出した卵と精子をシャーレのなかで培養し自然に受精しさらに分割したところを分割胚を子宮に戻す方法です。重症男性不妊の場合は直接卵の中に精子を注入する顕微授精法で受精を助けます。これらに付随して受精卵や精子の凍結も可能です。しかしこの生殖補助医療にはいくつかの問題点があります。多胎妊娠、流産、子宮外妊娠、染色体異常等、そして倫理的な問題です。たとえば精子になる前の段階の精子細胞による顕微授精、非配偶者からの精子提供、未婚婦人への応用、非配偶者からの卵子・胚提供、代理母、精子や胚の凍結保存期間の問題、多胎妊娠に対する減胎手術、着床前診断、クローン人間、遺伝子操作などです。日本の生殖医学の技術はどんどん進んでいます。しかしこれら倫理的問題は医学ではなく医療の問題です。日本はどのよう



杉浦 甫先生の講演

な医療を持つのか、国内のコンセンサスが得られなければならない。医療はその国の文化の問題も含まれており、医学とは切り離して考えるべきです。

〈前夜祭講演会(要旨)〉
文明を進むるはその要女子の教を聞くにあり

—女子教育の先駆者—江藤新平

広島市立大学教授 毛利 敏彦

佐賀出身の明治維新の先覚者江藤新平は、近代日本の「人権の父」といわれる大偉人ですが、女子教育はじめ女性解放の面でも先駆的役割を果たした人です。

江藤は、江戸時代末期の天保5年(1834)生まれ、幕末危機の時代に憂国の志士として活躍。幕府が倒れて明治新政府が登場するや、明治2年(1869)佐賀藩行政のトップに抜擢され、新時代を切り開く先進的な改革を推進しました。その一つに、「村々の子供男女子とも是非算の稽古を致す仕組を立つべし」との男女共学の公教育構想がありました。もちろん日本最初の試み、女子教育の歴史の上でも画期的なことでした。「文明を進むるは其の要(かなめ)女子の教を聞くにあり」というのが、かれの信念だったので、数カ月後には中央政府に引き抜か

「明日の日本を担うのは誰か?」少子化に對しどんな支援ができるのか? われわれはそれぞれの立場から積極的に発言してゆかねばならないと考えます。

れて大番頭役(中弁)を任せられ、新国家の骨組み作りには非凡な才能を発揮し、早くも憲法や民法づくりに着手、その大活躍で、明治新政府の歩みはようやく軌道にのることができたのです。実際に憲法が制定されたのは、なんと江藤が種を蒔いてから二十年後、民法は三十年後でしたから、先見性に驚かされます。

明治4年(1871)文部省ができて初代長官(大輔)となって近代日本学校教育体系(学制)のレールを敷き、女子にも男子と並んで学校の門戸を開きました。佐賀藩での経験を全国的に拡大したわけですが、日本女性が洋服を着れるきっかけをつくったのも江藤でした。女学生に「洋製の女服」着用を許可せよと提案したので、教育部御用掛兼任の時には、神社仏閣女人禁制を撤廃しています。明治5年(1872)初代司法卿



毛利敏彦先生の講演

(現在の法務大臣・最高裁判官十家公安委員長)に就任、日本の司法権を確立し、国民の権利義務を法的に確定して人権の基礎を据えました。いわねばなりません。

佐賀へようこそ

佐賀支部 太田 記代子

吉野ヶ里と明治維新、陶磁器と佐賀錦の里、佐賀へようこそと歓迎申し上げます。女医会でお話できます事、光栄の至り感謝の限りです。

九州はユーラシア大陸に近く古代から外国との交流が盛んでその影響を深く受け、なかなしく佐賀は地理的に歴史文化が色濃く残っています。前夜祭の毛利教授のお話のように維新の時、江藤新平、副島種臣、大隈重信らの俊秀を輩出したのは長崎港の警固で西洋事情に通じていた事も要因の一つでしょう。

北は玄界灘があり、韓国と向き合、南には陸奥、女冠者貝、海苔

の豊饒の有明海を擁し、今、有明は干拓で揺れており、干潟の回復を祈ります。

北の唐津は佐用姫伝説、万葉集、茶陶の唐津焼、海岸を西に進めば豊臣秀吉の名護屋城址、今は日韓親善の記念館が建っています。

さらに西に行けば吉岡荒太先生のご出身地、肥前町高串、吉岡彌生先生との二人三脚の美事さ、佐賀の誇りの男性の一人です。実際、女医には家族の理解と協力が、どれほどありがたく必要な事か、吉岡ご夫妻は男女共同参画の魁、さらに海岸線を駆け抜け磁器の伊万里、有田とつなが

医学史では十代藩主鍋島綱豊公の世継の君への牛痘接種、江戸の種痘所の伊東玄朴、ドイツ医学の相良知安、日赤設立の佐野常民ら。女性史では初の女性博士、黒田チカ、婦人会設立の奥村五百子、医者の未亡人で、この窓の外の大楠群を伐採から守った福田ヨシ、女医会長の長谷川八千代先生、吉野ヶ里遺跡の全面保存会副会長の牛島国枝女史と枚挙に暇がありません。このような皆さんの賢人を出した佐賀、空気のきれいなおっとりとした佐賀を私は大好きです。有名になった吉野ヶ里地区ですが、現在も未だ遺跡群の中心の場所に、工業団地が再浮上したままなので、保存運動が続いています。

佐賀には徐福伝説が濃厚に残り、

医学報告でさえも、他の先生に無理に押しつけるほどあがり性の私が、総会の懇親会司会という大役をおおせつかったのですが、大変な事務的なお仕事を手伝いできなかつたので、私にとってはとても恐れ多い事でしたが、引き受けさせていただき、全く初めての経験です。以

吉野ヶ里は徐福の集団が齎した弥生文化の花開いた所と信じています。鹿島出身の青年運動の先駆者といわれる田澤義鋪の唱えた「世界に尊敬される道の国」に、日本がなるために女医会の役割は大きいと思います。二十一世紀の平和と環境保全を祈りつつ、ペンを置きます。

前回の総会での司会をどういうふうにされていたのか、他の先生にお尋ねして、いろいろアドバイスを受けてはみたものの、どうにも要領を得ません。昔出席した結婚式の司会や(も)とも、最近招かれた事が無いのですが、宴席の司会を思い出しながら、シナリオを書いてはみたもの。

吉野ヶ里は徐福の集団が齎した弥生文化の花開いた所と信じています。鹿島出身の青年運動の先駆者といわれる田澤義鋪の唱えた「世界に尊敬される道の国」に、日本がなるために女医会の役割は大きいと思います。二十一世紀の平和と環境保全を祈りつつ、ペンを置きます。

佐賀支部 夏秋 まき子

地域医療奉仕活動に対する助成のご案内

平成13年「地域医療奉仕活動」に対し助成を致しますのでご案内申し上げます。

各地域において医療、公衆衛生等の奉仕活動を行っている日本女医会会員を主体とするグループを対象と致します。応募の締切は平成13年12月25日、申請書は事務局にありますのでお問い合わせください。

(社)日本女医会 事業部

悩みつつ、「そうだ、結局の所、生方に楽しんでいただけたら良いのだ」と、まさに開き直りみたいなのでした。

そして当日が来ました。当日は、会員数が少ないため、あちこちの仕事をしなければならず、私のみならず、皆、走る走る!! ついに足が痛くなり、せつなく履いてきた、減多に履かない格好の良いお気に入りのパンプスを、べた靴に履き替えました。さて、いよいよです。時間は大幅に遅れ、何とか時間内に終わらせなければなりません。(イライラ)しかしながら、どういうわけか始めてみると、全然あがらないのです。「そうかあーステージの上じゃなから大丈夫なんだ! カラオケでマイク慣れしているし、伊達に年くつてんじやないよ!」なんて、ビールも手伝い、開き直りは頂点に達したのでした。しかしながら女医会には、信じられないほどの役者が多いのは、はびつくりしました。それはそれは

HMG-CoA還元酵素阻害剤
高脂血症治療剤
MEVALOTIN
メバロチン
錠・錠10 / 細粒 / 細粒1%
指定医薬品 一般名/プラバスタチンナトリウム

効能・効果、用法及び用量、禁忌を含む
使用上の注意は添付文書をご覧ください。

資料請求先
三共株式会社
〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1

「はぐくれの里」佐賀市で開催された日本女医学会総会に5月18日午後5時の便で羽田空港を出発し、前夜祭から参加した。残念だったのはその日の午後に行われた「女性解放の先駆者―江藤新平」と題した毛利敏彦先生の講演が聴かれなかったことである。資料を頂戴して読んでみて、ぜひ先生のお話を聞く機会が再びあることを願った。インド舞踊のアトラクションでにぎやかに前夜祭は盛り上がった。翌19日は朝から評議員会、午後から総会と続き、議事が第一号から第六号議案まで審議された。2002年の百周年記念事業、2004年東京での国際女医学会開催の件など重要な案件が承認された。

その夜は、佐賀県知事、佐賀市長、

ともあれ、大盛会のうちに無事懇親会は終了しました。この達成感、満足感!! こんな貴重なすばらしい経験は、私にとって大きな財産の一つとなりました。佐賀弁にて……

「ほんなこて皆様ありがとございまして。また是非、佐賀は訪ねてくさい。お待ちします。」 深謝

んよりくわしく佐賀市内観光案内がマイクを通して始まった。子供時代からなれ親しんだ土地を深く愛している姿勢が伝わってきた。吉野ヶ里遺跡で二千年前の弥生時代にタイムスリップして復元された集落ゾーンを見て歩いた。太田先生によるとこれらの文化遺産を後世に残すという原点からずれた周辺のゴルフ場開発、工業団地誘地、また遺跡のあまりにも真新しく復元した公園化に日夜心を痛め、市民グループに自ら出かけて行き保存を訴えている。「太田先生頑張って!!」とエールを送りたい。

現実に戻ったところで船着き場から白秋のふるさとである柳川の川下りとなった。ハッピを着て、あみ笠をかぶって、唄の上手な船頭さんとの楽しい会話のやりとりで約一時間昼食会場からのうなぎのにおいに吸い込める状態で下船し、「御花」にておいしいうなぎのせいろ蒸しをいただいた。大満足の観光ツアーであった。そこからまたバスに乗って福岡空港まで太田先生が見送ってくださった。

最後の最後まで本当にお世話になりました。佐賀支部の先生方ありがとうございました。

佐賀支部 太田 記代子

みずほフィナンシャルグループ

お客さまへ、ワン・モア・アイデア。



富士銀行

千葉支部 秋葉 則子

吉野ヶ里―柳川観光コースに参加

佐賀県医師会長も出席された懇親会が催され、佐賀支部会の先生方の進行で楽しい会となった。

翌日は三つのコースに分れて観光ツアーが計画されていて、私は「吉野ヶ里遺跡、柳川観光」のコースに参加した。各コースには佐賀支部会の先生が案内役として同行された。私の参加したコースには太田記代子先生が案内役であった。ホテルを8時半に出発、バスの中ではガイドさ

太田記代子

吉野ヶ里と柳川に同伴して

佐賀支部 太田 記代子

プロトンポンプ・インヒビター

指定医薬品

Takepron®

カプセル15・30

(ランソプラゾールカプセル)

■効能・効果、用法・用量、禁忌・使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

■薬価基準：収載

Takepron®

(資料請求先)

武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号

http://www.takeda.co.jp/



総会、懇親会は華やかに和気あいあいと

プロトンポンプ・インヒビター

指定医薬品

Takepron®

カプセル15・30

(ランソプラゾールカプセル)

■効能・効果、用法・用量、禁忌・使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

■薬価基準：収載

Takepron®

(資料請求先)

武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号

http://www.takeda.co.jp/



嬉しい快晴の朝、8時30分、ホテルニューオータニを出発、バスは筑紫山脈の南を東進、この道は古墳の連なる川久保線、窓から見る山麓には不老不死の仙薬を求めて渡来した徐福が神として祭られる金立神社、その陰陽の巨石は中国古代理信仰の証とか。この辺りの遺跡群を身を張って守ったのが神崎高校の恩師、七田忠志先生です。吉野ヶ里の発見も七田先生で、昭和九年に考古学専門誌に「貴重な遺跡」と報告しておられた事など話すうちに吉野ヶ里歴史公園に到着。汗ばむほどの好天気の中を皆さん遺跡群の中を見てまわられました。

「白秋のふるさと柳川」水郷めぐりの一行

良い天気にも恵まれ、元NHKアナウンサー、宮崎先生による、有田焼の歴史等の説明にはじまるバスツアーとなりました。

九州陶磁文化館に続き、柿右衛門窯、井上萬二窯までは、予定通りのスケジュールでしたが、チャイナ・オン・ザ・パークでの昼食に予想外の時間がかかり、忠次館にお連れす

第25回国際女医学会はオーストラリアのシドニーヒルトンホテルで、2001年4月19日〜23日までの会期中、多様な文化圏での女性の健康

第25回国際女医学会報告

ナショナルコーディネーター
平敷 淳子

Women's Health in a Multicultural World をテーマに開催されました。日本女医学会は2004年の第26回国際会議の東京誘致もあり、橋本会長と

新医学用語豆辞典

グルコース恒常性に対する脂肪細胞GLUT4遺伝子の役割

今やわが国の糖尿病患者は数百万人ともいわれ、四十歳以上の成人の5~10%は糖尿病患者であるともいわれている。その中で、1型(インスリン依存性)は若年者に多く、約3%で、大部分は2型(インスリン非依存性)の糖尿病である。2型糖尿病の進行過程で最初の脱落症状はインスリン抵抗性が起こること、筋肉や脂肪組織にグルコース輸送低下や代謝の低下が著明になる。グルコース輸送体GLUT4は、脂肪細胞や筋肉内で細胞内貯蔵部位から細胞膜へと急速に移動することによって、インスリン刺激によるグルコース取り込みを仲介している。肥満や2型糖尿病のようにインスリン抵抗状態では、GLUT4の発現は脂肪組織では減少するが、筋肉では正常に維持されている。インスリン刺激によるグルコース取り込みの最も盛んな部位は骨格筋であるため、脂肪組織で起こるGLU

今度初めて日本女医学会総会に出席させて頂きました。と申しますのが、いつも日本小児科学会と日時が重なるので出席できませんでした。

今年、荻野吟子賞を中沢由美先生が受賞されましたので、私たちがお祝いの兼ねて、先輩松本先生のお祝いで出席させて頂きました。

何分はじめてのこと、おどおど、まごまご、びつたり松本先生について佐賀まで参りました。会場では、先輩の先生方にお会いしたり楽しいひとときを過ごすことができ、嬉しかったです。

京都支部 仁科周子

帰りの電車の乗り継ぎ二分や等と話していると、となりの先生、私に「若いの、電車を止めるときや」とのこと、若いの、といわれたの久し振りです。「はい。走ります。小学生の如きががんばりようです。六十六歳の六十肩だのいっておれませぬ。素敵です。」

二泊三日の龍宮城は、鯛や平目の舞い踊り、前田先生、吉崎先生、医師会長先生との余興に笑い笑いの大拍手、笑いの効用で十年若返りました。私もあんな芸ができたなら、どんなに良いだろうなと羨ましく思いました。

第25回国際女医学会報告

ナショナルコーディネーター
平敷 淳子

Women's Health in a Multicultural World をテーマに開催されました。日本女医学会は2004年の第26回国際会議の東京誘致もあり、橋本会長と

新医学用語豆辞典

グルコース恒常性に対する脂肪細胞GLUT4遺伝子の役割

幸いにも晴天に恵まれ、緑まぶしい一日でしたが、強行日程後のゴルフであったこと、帰路につく時間の問題、加えて5月の佐賀にしては少し暑すぎたこともあって、厳しいプレー状況でしたが、先生方元気に和気あいあい楽しいラウンドができたようでした。

参加者一四名にて、フジカントリークラブで開催しました。宿泊ホテルより約三十分のところを選びました。また、緒方文江会員より佐賀ならではの個人名入りの陶器製マーカアのプレゼントが用意されており、皆さまたいへんよろこんでおられました。

幸いにも晴天に恵まれ、緑まぶしい一日でしたが、強行日程後のゴルフであったこと、帰路につく時間の問題、加えて5月の佐賀にしては少し暑すぎたこともあって、厳しいプレー状況でしたが、先生方元気に和気あいあい楽しいラウンドができたようでした。

「白秋のふるさと柳川」水郷めぐりの一行

良い天気にも恵まれ、元NHKアナウンサー、宮崎先生による、有田焼の歴史等の説明にはじまるバスツアーとなりました。

九州陶磁文化館に続き、柿右衛門窯、井上萬二窯までは、予定通りのスケジュールでしたが、チャイナ・オン・ザ・パークでの昼食に予想外の時間がかかり、忠次館にお連れす

唐津・呼子ツアー

佐賀支部 諸井 ミサヲ

朝食もそこそこホテルを出発、添乗してくれたバスガイドさんが新米さんで、説明がはつきりせず、参加下さった先生方に申しわけなかつ

第25回国際女医学会報告

ナショナルコーディネーター
平敷 淳子

Women's Health in a Multicultural World をテーマに開催されました。日本女医学会は2004年の第26回国際会議の東京誘致もあり、橋本会長と

新医学用語豆辞典

グルコース恒常性に対する脂肪細胞GLUT4遺伝子の役割

T4の発現低下と脂肪組織のインスリン抵抗性や糖尿病の発症との関係は不明であった。グルコース恒常性に対する脂肪細胞GLUT4の役割を検証するために、DNA組換えによって脂肪細胞GLUT4を選択的に減少させたマウスを作ってみると、①脂肪細胞のインスリン刺激によるグルコースの取り込みは著明に減少しているにもかかわらず、生体の発育と脂肪量は正常である、②筋肉でのGLUT4発現は維持されていることが判明し、種々の生物学的応答の低下や転移酵素の活性化阻害が起こっていることが明白になった。脂肪組織での選択的なGLUT4の発現低下とグルコース輸送抑制が、インスリン抵抗性を引き起こし、それが糖尿病進行過程のリスクを増大するのであろう。(Nature, 409: 729-733, 2001)



「白秋のふるさと柳川」水郷めぐりの一行

唐津・呼子ツアー

佐賀支部 諸井 ミサヲ

朝食もそこそこホテルを出発、添乗してくれたバスガイドさんが新米さんで、説明がはつきりせず、参加下さった先生方に申しわけなかつ

和気あいあいのゴルフコンペ

佐賀支部 横須賀 麗子

参加者一四名にて、フジカントリークラブで開催しました。宿泊ホテルより約三十分のところを選びました。また、緒方文江会員より佐賀ならではの個人名入りの陶器製マーカアのプレゼントが用意されており、皆さまたいへんよろこんでおられました。

和気あいあいのゴルフコンペ

佐賀支部 横須賀 麗子

参加者一四名にて、フジカントリークラブで開催しました。宿泊ホテルより約三十分のところを選びました。また、緒方文江会員より佐賀ならではの個人名入りの陶器製マーカアのプレゼントが用意されており、皆さまたいへんよろこんでおられました。

嬉しい快晴の朝、8時30分、ホテルニューオータニを出発、バスは筑紫山脈の南を東進、この道は古墳の連なる川久保線、窓から見る山麓には不老不死の仙薬を求めて渡来した徐福が神として祭られる金立神社、その陰陽の巨石は中国古代理信仰の証とか。この辺りの遺跡群を身を張って守ったのが神崎高校の恩師、七田忠志先生です。吉野ヶ里の発見も七田先生で、昭和九年に考古学専門誌に「貴重な遺跡」と報告しておられた事など話すうちに吉野ヶ里歴史公園に到着。汗ばむほどの好天気の中を皆さん遺跡群の中を見てまわられました。

有田日帰り、ハウステンボスコース

佐賀支部 峯田 洋子

良い天気にも恵まれ、元NHKアナウンサー、宮崎先生による、有田焼の歴史等の説明にはじまるバスツアーとなりました。

和気あいあいのゴルフコンペ

佐賀支部 横須賀 麗子

参加者一四名にて、フジカントリークラブで開催しました。宿泊ホテルより約三十分のところを選びました。また、緒方文江会員より佐賀ならではの個人名入りの陶器製マーカアのプレゼントが用意されており、皆さまたいへんよろこんでおられました。

和気あいあいのゴルフコンペ

佐賀支部 横須賀 麗子

参加者一四名にて、フジカントリークラブで開催しました。宿泊ホテルより約三十分のところを選びました。また、緒方文江会員より佐賀ならではの個人名入りの陶器製マーカアのプレゼントが用意されており、皆さまたいへんよろこんでおられました。

私とは会期の数日前に入豪。国際女医学会の席で Pre-presentation に備えておりました。その機会を得、日本への誘致は、本会議開催前に確実との手応えをえました。

初回の総会は20日の午前中。日本からの出席者のうち総会に間に合った橋本会長、石原、橋川両副会長を含む一五名が議決のためのカードをもって「Japan」と表示された席につきました。いつものように参加国の点呼にはじまり、国際女医学会名誉会員で日本女医学会理事のフランシス佐野をふくむ物故者への黙禱、国際女医学会 Krosen 会長と Diekhaus 事務局長の挨拶、各部報告、各地域副会長報告、選挙結果報告とつづき、午前の部終了直前に誘致演説が許されました。

橋本会長と私が壇上に登り、用意万端整えたコンピュータによる発表をおこないました。発表資料の作成には今後お世話になる ICS 企画の方々のご尽力もありました。発表内容は1976年第15回大会がおこなわれた京王プラザホテル周辺と都庁をオーブンディングタイトルのバックに用い、「*Teaching Medicine in a New Life Style-Education, Research and Medical practice*、東京と世界のホテル料金の比較表、などにつづき日本女医学会と国際女医学会にご高名な小野春生先生、三神美和先生、山崎倫子先生のアップのお写真に肉声のメッセージのある画面を写しだしますと、会場にはどよめきと歓声とが

響きわたりました。「Yes, Tokyo!」会場の一角には東京コンベンションサービスティムと ICS 企画の方とでプロモーションのためのポスターが展示され、お土産も手渡され、とてもなごやかな中に次期開催地「東京」が決定いたしました。

今期会長は Dr. Shelly Ross (カナダ)、次期会長には Dr. Gabrielle Casper (オーストラリア)、西太平洋地域の副会長には Dr. Janette Tat (オーストラリア)、事務局局長は変わらなず、しかし補佐がかわり、事務局もドイツのケルンから同じくドイツのグライムンドとなることと議決されました。あらたにケニアの Dr. Florence Manguny が名誉会員とされました。

会議の初日にはオーストラリアニューサウスウェルズ州の女性州知事 Professor Marie Bashir のご挨拶のあと、「HIV, and Human Rights」をオーストラリアのアラベナ先生から「HIV 母子感染の予防、Prevention of HIV, Mother to Child Transmission」はウガンダのムソケ先生からオーストラリアのミッチ先生からオーストラリアの感染症の全体像に「ご講演を拝聴しました。シンポジウムも数多く組まれ、とくに現地の女子医学生による彼女たちの動態調査の発表がすばらしかったです。ご参加の対馬ルリ子先生から聞きおよびました。

日本女医学会会員の先生方は座長、ご講演、展示でそれぞれにご活躍く

ださりました。後述の岩平先生や荒木葉子先生の座長とご発表、堀口文先生の座長と展示発表、岩平教室の若手の先生方のご発表が記憶に残っております。

Welcome reception、昼食は無料サービス。これらは機器メーカーの展示会場を用いておこなわれました。

ハイライトである Congress Dinner には、私は参加できませんでしたが、盛会であったとの報告を聞いております。全員参加型で踊ったり、歌ったりの楽しいフィナーレが世界の女医に好まれるようです。日本からは若手代表の東邦大学形成外科の岩平佳子先生が教室員の先生方とともに日本の面目を果たしてくださいました。

今回の会議のオーストラリア女医学会の運営については、必ずしも完璧ではないものの、実行委員の先生方のご努力は痛いほどわかりました。今後のこともあり、あえて羅列しますと、参加登録費が高い、参加者の名簿がない、すべての日程表が不明確でかつ遅い、講演会場の音響への配慮が欠如、などあげられます。今後の参考にしてほしいと考えました。参加者、参加国数についてはオーストラリアからの正式発表はまだありません。

ご参加くださった先生方、ご参加はご無理でもバザーの品々をお届けくださった先生方ありがとうございました。

100周年記念プレコンサート

100周年記念式典を来年に控え、会員の結束を固めるため、毎回好評の公開講演会とプレコンサートを開催いたします。夏休みのお忙しいときと存じますが、皆さま多数ご参加ください。

時：平成13年8月18日(土) 13:00より
 所：文京シビックホール小ホール
 東京都文京区春日1-16-21
 電話：03-5803-1100
 入場料：6,000円

- 一、公開講演会 《体の中をのぞいてみましょう》
講師：本会理事 平敷淳子
- 二、中野支部コーラス、埼玉支部コーラス
- 三、ポニージャックスコンサート

全国の女子医学生集まれ！ 女子医学生のための夏期セミナー

開催のお知らせ

環境整備小委員会では卒業後の進路決定の参考にしてほしいと思い、全国の女子医学生に呼びかけ下記の講習会を開催することに致しました。皆様ご存知の女子医学生にぜひ呼びかけてください。

時：平成13年8月19日(日) 13:00より16:30
 所：女性と仕事の未来館
 東京都港区芝5-35-3
 電話：03-5444-4151(代)

- 第1部 あなたのキャリアを決める専門性の選び方
- 第2部 先輩たちからのエール

オーストラリア旅行記

国際女医学会議に出席して

青森支部 金田 八重子

第25回国際女医学会議は平成13年4月19日〜23日オーストラリア・シドニーのヒルトンシドニーホテルで世界から約五〇〇人、日本から二〇人が集い、おそそにかつ活発に開催されました。会議については執行部から報告があると思いますので、私は楽しかった観光の報告を致します。

私たち七名(橋川、中村、伊東、角田、平山、石原、金田)はグレート・サウス・パシフィック・エクスプレス(GSPE)利用、オーストラリア東海岸縦断ツアーで、会議に先立ち14日夜成田出発、ブリスベーン朝到着、市内観光です。ブリスベーンは人口一六〇万人、歴史は二百年と浅いが、ヨーロッパ調の重厚な建物の並ぶ美しい街並です。

4月のオーストラリアは秋口で、気温17℃〜27℃、湿度がなく爽やかです。ロンバインコアラ保護区は世界最古最大といわれるだけに広々とした牧草地、点在するユーカリの木の大自然の中に一三〇頭のコアラ、カンガルー、エミュー、ウォンバット、ワラビーなど珍しい動物が生息しています。

に沿って公園があり、美術品のよう美しく立ち並ぶ資料館、集会場、教会、海から運んだ白砂で海岸のように作られたプール、遊覧船の発着所等の間を熟年夫婦や子供連れ家族が夕日を浴びてのんびり散歩していました。未完成の蔓バラアーチは数年はかかりそう。街には百年もかかった建物もあるとか。オーストラリアは悠然と時が流れているようです。翌日はGSPEのスタッフに迎えられて乗車、贅を尽した快適なシャワー付きステイトキャビン、華やかに

な雰囲気食堂車、展望車など二両編成のクラシック豪華列車で二泊です。車窓を移りゆく景色は果てしなく広がる牧草地に時々ユーカリの林があり、牛や羊が草を食べています。人家は見当りません。ハンタパレーで途中下車しワイナリー見学、ゆるやかな丘陵にアドウ畑がある田園風景のベツパツツリーでランチ。再び乗車して、暮れなずむ夕日を眺めたりテラックスデザインの後にはムードあふれるバーサロンカーで好きな曲をリクエストして演奏を楽しみました。

翌朝下車してユーカリの森に覆われた山々、溪谷のダイナミックな大自然のブルーマウンテンを眼下にヘリコプターで一路シドニーへ。会議では優雅な中にも凜として意気軒昂な各国女性医師にとっても刺激されました。

第19回市川房枝基金応募要綱

援助課題	女性の地位向上、政治の浄化、国際協力などのための個人及び団体の研究調査、活動で、社会に役立つものであること
援助の対象	原則として女性であること(個人及び団体・グループ)
選考の基準	①独創的であること ②現代的問題意識のあること ③援助期間内(援助決定後約1年)にかなりの成果があること
審査	運用委員会がこれにあたる
援助金額	総額50万円
報告義務	援助決定後1年以内に活動及び会計報告を行うこと
援助件数	原則として1件とし、金額を決定する
応募締切	2001年8月31日(消印有効)
応募方法	添付の応募用紙に記入(日本語)の上、下記へ郵送
審査発表	2001年11月1日
援助金贈呈	2001年11月15日
応募先	財団法人市川房枝記念会 市川房枝基金運用委員会 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-21-11 TEL: 03-3370-0238
その他	審査結果は各応募者に通知し、応募資料その他は返却しません。

公開講演会開催依頼について

各支部におかれまして公開講演会を開催して頂き、各地の実情に合ったテーマ、演者、日程を組んで、公衆衛生活動にご参加くださいますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

各支部から開催のお申し出があれば、資金、演者派遣などご希望に応じて、協力させていただきます。

事業部

会誌165号でもお知らせしましたが「国際婦人年連絡会」について規約案にそって概要をご紹介します。

(1)名称：国際婦人年連絡会
 英文標記：The International Women's Year Liaison Group
 英文標記略称：IWYLG

会長 橋本 葉子

(2)目的：男女平等を目指す1975年国際婦人年日本大会以来の決議および確認事項の実現のための活動

(3)構成団体の条件：
 ①全国組織であること
 ②代表者(責任者)が明確である

私の大学 「順天堂大学医学部」

京都支部 初見 智恵

常任委員・五名以内、分野別委員
会座長・若干名、ユニフェム担当
委員一名、監事二名
(5)分野別委員会
①政策方針企画委員会
②教育・マスメディア委員会
③労働委員会
④家族・福祉委員会
⑤平和委員会
⑥環境・開発委員会
(参加団体はいずれかの委員会
に参加する)
(6)任期・役員の任期は二年とし再任
は妨げない。ただし、世話人の任
期は二年とし、再任は二期までと
する
(7)事務局・事務局は事務局長・書記
・会計・財務担当委員・国際担当
委員及び事務局員で構成する。
役員会・世話人が必要に応じて招
集する
全体会・参加団体の代表者で構成
され、世話人が招集する
総会・参加団体会員を以て構成さ
れ、定例総会は年一回5月に世話
人の最高意思決定機関である。

順天堂大学は医学部とスポーツ健
康科学部(体育学部)の二学部とい
うユニークな健康総合大学です。お
正月も今世紀最初の箱根駅伝を制し
た陸上部を始めスポーツ界での知名
度は高く、進学課程時代(体育学部
と千葉県で過ごすのですが)はどこ
へいっても「順天堂」種目は何かと
聞かれることもたびたびでした。
順天堂医院の歴史は古く1838
年、佐藤泰然が湯島に医院を開設し
た時にさかのぼります。大学は昭和
17年に附属大学として誕生しました。
私たちはこれらの詳細を学生時代に
医学部で学び、授業では「〇〇学長
の幼少のお姿です」といったスライ
ドが登場します。「名医ならずとも
良医たれ」は順大同門の合言葉でも
あります。出身者の私がいちいのも変
ですが、とても母校を大切にしてい
る。出身者を始め卒業後研修者とも大変
仲良く雰囲気の良い大学です。
ただ、すぐ近くの優秀な国立大学に
比較してややのんびり、人の良過ぎ
るところがあります。国家試験の合
格率は毎年高く「仲の良い学年は受
かる」といった通説から学生は、
学生の運動部所属や学年旅行、勉強
仲間の有無などを認知して介入する

こともありません。
学年九〇名定員中女性性は長らく数
名だけの狭き門だったようです。私
の頃に(平成2年卒)一一名、増え
たといわれていたのが現在は三分の
一が女子学生とたのしい限りです。
数年前、酒々井へ転居してからは体
育学部にも女性が登場しました。以
前は全学年合わせても数十名で「女
子学生交流会」という卒業した先輩
方とお話しする機会もあったのです
が、今はなくなってしまうのが残
念です。それでも、もしどこかで話
すことができ、互いが順大出身とわ
かるくらい、誰もが愛校心の持ち主
なんです。女性の先輩方もたのもし
く優しく、医師としても女性として
も素敵な方ばかりです。
新本館はJRお茶の水駅から東京
医科歯科大学の大きな校舎の横にあ
る一四階です。一〇以上のビルに別
れ都心の私立大学特有の迷路のよう
な連絡になっています。紹介されて
転院してきた患者さんが退院後初め
て受診する時に迷わず診察室までた
どり着けるが、研修医時代には毎回
苦勞しました。
病の院ではなく、医やしの医院と

いうことで開設以来「順天堂医院」
であり、大学は医院の付属というス
タイルを守っています。少し前に現
職総理大臣の入院先として世界中の
ニュースに登場しましたが、病院が
医院に訂正されることもしばしば見
られました。マスコミへの対応がし
ばしばパッシングの的になります。
あくまでも患者さんのケアがすべて
といって動かない不屈の精神があり
ます。
そんな中先端から遅れがちかと
思いきや今年度には神経内科と免疫
の領域で国家レベルの研究センター
が併設されるということです。また、
大学の特色を生かして、医とスポー
ツ両学部の共同研究も進められてい
ます。母校のますますの発展を願っ
てやみません。

一、庶務報告 清水理事
別紙どおり報告——承認
二、会計報告 川田理事
平成13年1月分収支別紙どおり報
告——承認
三、各部報告
【広報部】 大坪理事
・165号の日本女医会誌は発行済み
・「百年史」の第二回目の座談会
を本日11時半より開催した。全体
の編集委員会は3月理事会の終了
後に開催の予定
【渉外部】 山崎(ト)理事
・3月22日自民党主催、「女性関
係団体代表者との新年懇談会」に
出席
【事業部】 平敷理事
・2月10日 埼玉県で開催された
「公開講演会(講師・平敷理事)」に
事業部より一〇万円の援助をした。
事後承諾のお詫びがあった。
【学術部】 橋本会長代読
・先月27日開催の学術講演研修会
は会員が四七名、学生が八七名の
出席があり成功裡に終了
【石原副会長】
・第25回日本女医会総会で託児所
を設営した(株)ビジョンより、今後
も協力の要請があったが、設備・
衛生面等の改善後に再検討する
協議事項
一、平成13年度事業計画案および予
算案
・庶務部
6月17日に第四回ブロック別懇談
会を岡山で開催。秋には富山で開催

理事会議事録

日時 平成13年2月24日(土)
(午後3時)
場所 日本女医会会議室
出席者 橋本、石原、加藤、橋川、
青井、大坪、川田、鹿田、清水、角
田、久田、平敷、松井、村田、山崎
(ト)、山崎(康)、吉崎(以上18名)
欠席者 内海、澤口、田中、丸茂、
山本(横)、山本(蒔)、野澤、松本
(以上8名)
1月理事会の議事録を承認
報告事項

理事会議事録

日時 平成13年3月24日(土)
(午後3時)
場所 日本女医会事務局
出席者 橋本、石原、加藤、橋川、
青井、大坪、川田、澤口、清水、田
中、角田、久田、平敷、松井、丸茂、
村田、森川、山崎(康)、山本(横)、
吉崎、野澤、松本 (以上22名)
欠席者 内海、鹿田、山崎(ト)、
山本(蒔) (以上4名)
2月理事会議事録を承認
報告事項
一、庶務報告 久田理事
別紙どおり報告、承認される
二、会計報告 川田理事
平成13年2月分収支、別紙どおり
報告、承認される
三、各部報告
【渉外部】
・松井理事より「えがけてネットワ
ーク第10回会合」に出席の報告
・松本理事より、外務省、(財)ユニ
セフ主催「児童の商業的性的搾取に
関するシンポジウム」第2回世界会
議に向けてのレセプション出席の、
橋本会長より、同主催「第2回女子と
の商業的性的搾取に反対する世界
会議」に関する第3回「懇談会」に
出席の報告
・角田理事より国際婦人年連絡会全
体会出席の報告
【広報部】 松井理事
・第166号会誌割付会議を3月19日に
開催
・会誌広告の協力を要請

理事会議事録

・本日理事会終了後に百周年記念史
編纂委員会を開催
【学術部】 澤口理事
・「青少年の心と性の問題について」
の学術講演会を秋頃に開催予定
【事業部】 平敷理事
・観劇券販売の収益金が二八七、二
〇〇円あった。全員賛成で百周年事
業費に組み入れる
【会長報告】
・読売新聞より医療功労賞選考結果
の報告があった
・厚生労働省の外郭団体、社会福祉
・医療事業団より四〇五万五千円の
助成金が出る見込み
・環境整備小委員会より各医学分
科会へ送付した要望書が3月19日の
朝日新聞朝刊第一面に掲載された
【橋川副会長】
・愛知県支部で開催したパソコン教
室での収益金の内、愛知県での経費
を引いた四四五、〇〇〇円を本部に
寄付したいとの申し出があった
協議事項
一、百周年記念事業の件
・募金について
・会員、企業への趣意書を作成し、企
業からは支部でまとめてもらう方法、
個人への募金方法を再検討する
・次第、招待者について
①別紙(案)次第について検討した。
澤口理事より宮内庁に提出する
②厚生労働大臣、日本医師会会長、
国際女医会会長、全国医科大学協会
会長を式典に招待する
③九重奏団に会場での演奏を依頼
する事に決定
・コンサートについて

子定。百周年に向けての招待者の名
簿作り、2004年の国際会議に向
けての準備をする。ブロック別懇談
会の子算を出席者の負担を少なくす
るために最低交通費等、子算に組み
入れてほしい。
・事業部
公開講演会・支部長を通じて応募
を募る。荻野吟子賞、地域医療奉仕
活動への助成・例年通り。「いきい
き」執筆等・次号の会誌で募集、各
支部の若い先生にお願いするよう支
部長へ依頼する。講習会・パソコン
教室を計画中。ロゴマーク入り記念
品・ミキモトに試作品の制作依頼。
人材バンク作成・ホームページに載
せ、会誌に同封する。子算は例年よ
り些少の増額の希望
・広報部 例年通り
・渉外部 例年通り
各部で予算案を10日までに事務局
へ提出。
二、百周年記念事業の件
・百年史のデータの募集中。記念
誌には広告を入れず、プログラムの
み掲載
・記念式典
2月21日に宮内庁官房総務課に皇
后陛下のご臨席の嘆願に行き、5月
18日午後の希望を提出。
式次第(案)について検討した。
早めに招待客を決定する事
・財務準備委員会
2月10日に行われた財務委員会
話し合われた内容に則し、検討する
①会計・募金・資金調達の係を決
定する
②招待者数、会員の出席者数を考

慮し、式典にかかる費用の子算する
③祝賀会費として全員より徴
収するか討議する
④一〇〇〇万円を目標に寄付金を
集める。総会で討議する。(例・会
員は一口一万円、各支部より企業へ
五万円の寄付を依頼)
⑤運営準備引当金(一、六〇〇万
円)を寄付が集まる前に使用してい
いか
⑥郵便局に「百周年記念口座」を
設ける。
・百周年記念事業組織委員会を構
成し、委員長を会長、その他の構成
員は次回理事会で決定する
・記念事業基金
愛知支部より名古屋で開催したパ
ソコン教室の収益金を寄付される予
定。
8月18日(土)に文京区シビックセ
ンターでコンサートを開催予定。
出演者は交渉中。できるだけたくさ
んの収益を上げ、基金の一部とする
・オリジナルグッズ
ミキモトがデザインした二つより
多数決で選び、試作品の制作依頼。
総会までに完成し、披露できる予定
三、定時総会の件
現在のところ総会申込者三一名、
懇親会三三名など順調に申込者があ
る。例年通りに評議員会を簡素化し、
各評議員との意見交換の場としたい。
四、環境整備小委員会の件
本日常理事会終了後、委員会を開催。
日本医学会各分科会へアンケートの
結果と要望書を送付する予定。理事
会で承認
五、国際女医会議について

・MWIA本部(ナショナルコーデ
イネーター)以外の連絡可能な会員と
して荒木葉子会員(港支部)を紹介
する
・MWIA本部よりのアンケートに
回答する
・誘致のためのプロモーションビデ
オができあがり、理事会終了後に試
写をする
六、その他
・各賞選考結果
吉岡弥生賞「医学に貢献した部門」
大原一枝会員(大阪第7支部)
大澤真木子会員(東女医内支部)
荻野吟子賞
中沢由美会員(京都支部)
学術研究助成
小野昌美会員(東女医内支部)
永野千代子会員(宮城支部)
藤井美穂会員(北海道支部)
・清水理事より
以前紹介のあった東北大学内「病
児保育施設」開設への協力に対して
の礼状を紹介
・平敷理事より
子供たちへの禁煙運動を行ってい
る人へ女医会として協力したいとの
申し出があり全員一致で賛成
・川田理事より
富士銀行に不正に搾取されていた
手数料の返還を求めたが不可能なの
で、今後「広告、寄付」という形で
返済するとの結論となった
・入会の勧誘のため理事は「入会の
しおり」を常に持参することに決定
以上
副会長(庶務担当) 石原
鹿田、清水、久田、山本(蒔)

